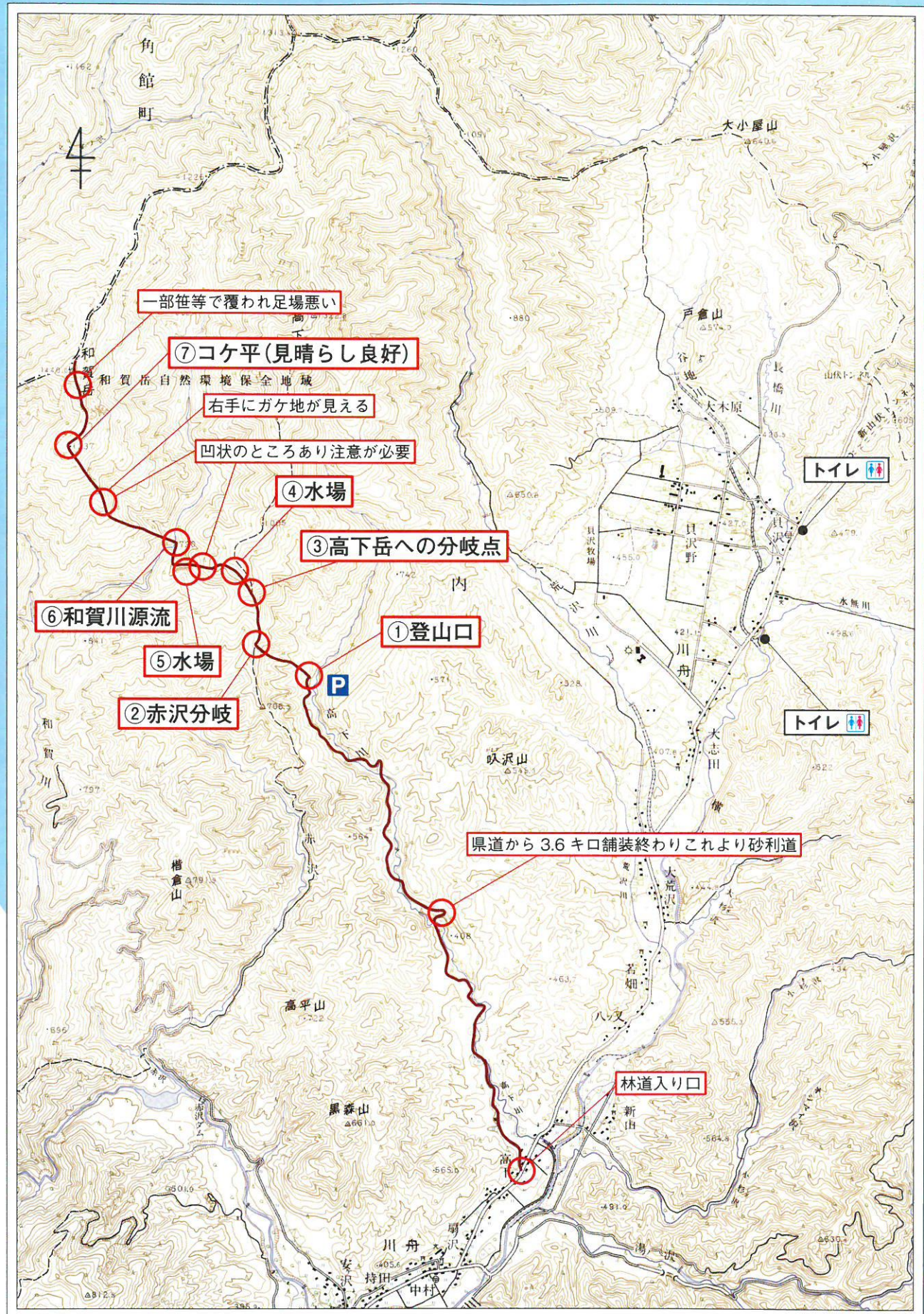


西和賀町登山ガイドマップ

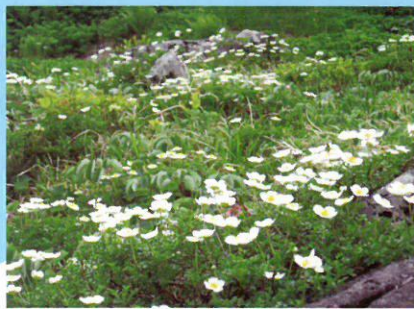
和賀岳1,439m（登り5時間、下り4時間）



裏面に詳しい地図があります。



和賀岳山頂北側



チングルマ



白シラネアオイ



ハイマツの花

登山コース

県道1号添いの高下地区から西に舗装された道を高下川に沿って3.6キロ進むと砂利道となり、更に4キロ進むと登山口に着きます。比較的林道は整備されていますが、所詮林道なので凸凹があり、豪雨の後などは道が荒れ手入れが追いつかないことがあるので4WD車での入山をお勧めします。登山口から奥が駐車場まで20台ほどの駐車スペースがあり、嬉しい事に登山口の登山日誌置き場の横に水場（夏場は枯れることもある）があります。

登山口①から杉の造林地を歩きますが、間もなくブナ林に変わり登りが急になります。20～30分ほどの時間を要して急坂を登ると**赤沢分岐②**の稜線に着きます。ここからはブナの原生林の中を緩やかに登りますが、ほどなく登りがキツクなり登り終える頃、高下岳への**分岐点③**に着きます。ここからなだらかな道を200メートルほど進むと**水場④**に着きます。ここで水を飲み一休みしブナの原生林を堪能ください。登山口から水場までは1時間から1時間30分で着くことができます。水場からは更に平坦な道が続くが、まもなく和賀川源流を目指して一気に下ります。道は雨で掘られ凹状の処があり注意が必要です。下り初めて15分ほどで**水場⑤**がありますが、ここでは帰りに一息入れていただきたいと思います。水場から10分ほどで**和賀川源流⑥**に着きますが、最後のくだりは急な上、足場が悪いので十分な注意が必要です。和賀川に橋はありませんが、川幅10メートル程度で渡渉に問題はありますが、雪解け時や雨の後には増水し渡ることが出来ないことがありますのでご注意ください。和賀川源流から上部には水場がないので、ここで水筒を満杯にしてください。

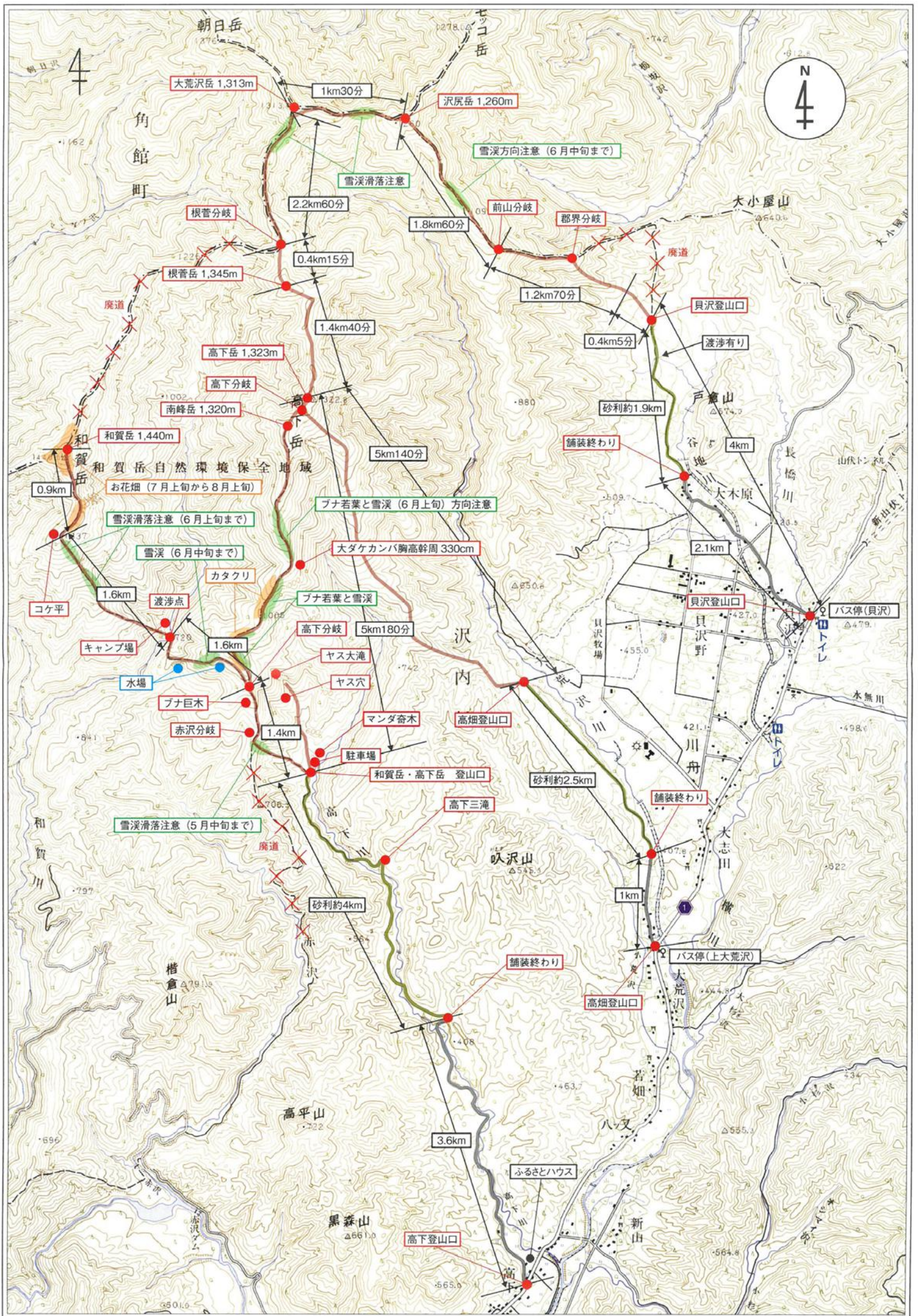
渡渉が終わるといよいよ登りです。標高差617メートル、コケ平を目指してブナの原生林の中を登ります。ほとんど直すぐなキツイ登りです。40分ほど登ると更に登りがキツクなり道が凹状に深く掘られた状態が続きます。凹状まで来るとブナの大木が無くなり、更に頑張ると、登りが緩くなると同時にハイ松帯に出ます。ハイ松帯では視界が一気に開け、振り向くと高下岳の稜線がなだらかに横たわっています。心地よい風を受けハイ松帯を行くと間もなく**コケ平⑦**です。体力によりますが、源流からコケ平まで1時間30分から2時間ほどかかります。この区間は休む時間を出来るだけ短くし、ゆっくりでも良いので歩き続けることを心がけ頑張って登って下さい。

コケ平から北に和賀岳、西に深く切れ込んだ大鷲倉沢をはさんで秋田県からの縦走路の稜線、薬師岳が一望できます。また南には大甲山、中ノ沢岳をはじめ県境の峰々が一望できます。コケ平から和賀岳まではなだらかな稜線を進み、最後は70メートルほどのキツイ登りですが、コケ平から30分ほどで山頂に到着します。この稜線は花の時期はトウゲフキ、ニッコウスギ、ハクサンフウロ、ツリガネニンジンなどのお花畑となります。

山頂からは田沢湖や駒ヶ岳、岩手山、森吉山、早池峰山、鳥海山などが一望できます。

登山口から和賀岳直下までは、監視員の方の努力により道が大変よく整備され、ゴミひとつ落ちていません。ただ和賀岳直下部分の一部笹等で覆われ足場の悪いところがありますので、ご注意ください。それでは楽しい山行を。

文・藤原利雄



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の1/50,000地形図を複製したものである。(承認番号 平21 東複、第216号)